正副管理者会議　資料８

令和７年度緊急消防援助隊中国・四国ブロック合同訓練について

１　開催日時

令和７年１０月下旬から１１月上旬のうち、土日の２日間
（土曜日８時３０分から日曜日１２時まで）
※消防庁より、開催日の希望調査が令和６年６月頃にあり、同年１０月頃に開催日の決定がなされます。

２　緊急消防援助隊とは

緊急消防援助隊は、大規模な災害が発生した際に、被災地の消防力を支援するために全国から参集する消防隊で、阪神・淡路大震災をきっかけに創設されました。

平成２３年に発生した東日本大震災では鳥取県の緊急消防援助隊も出動し、全国から 8,854 隊、30,684 人の消防職員が出動しました。

熊本地震（H28）：東部消防局撮影

３　ブロック合同訓練とは

ブロック合同訓練は、火災、地震、津波などの大規模な災害を想定したシナリオに基づいて、緊急消防援助隊がどのように連携して活動するかを学びます。

全国を６つのブロックに分け、鳥取県は中国・四国ブロックに属します。

中国四国の９県で訓練を持ち回りで担当し、令和７年が鳥取県の担当になり、鳥取県東部地区を主会場として計画をしています。

４　訓練規模

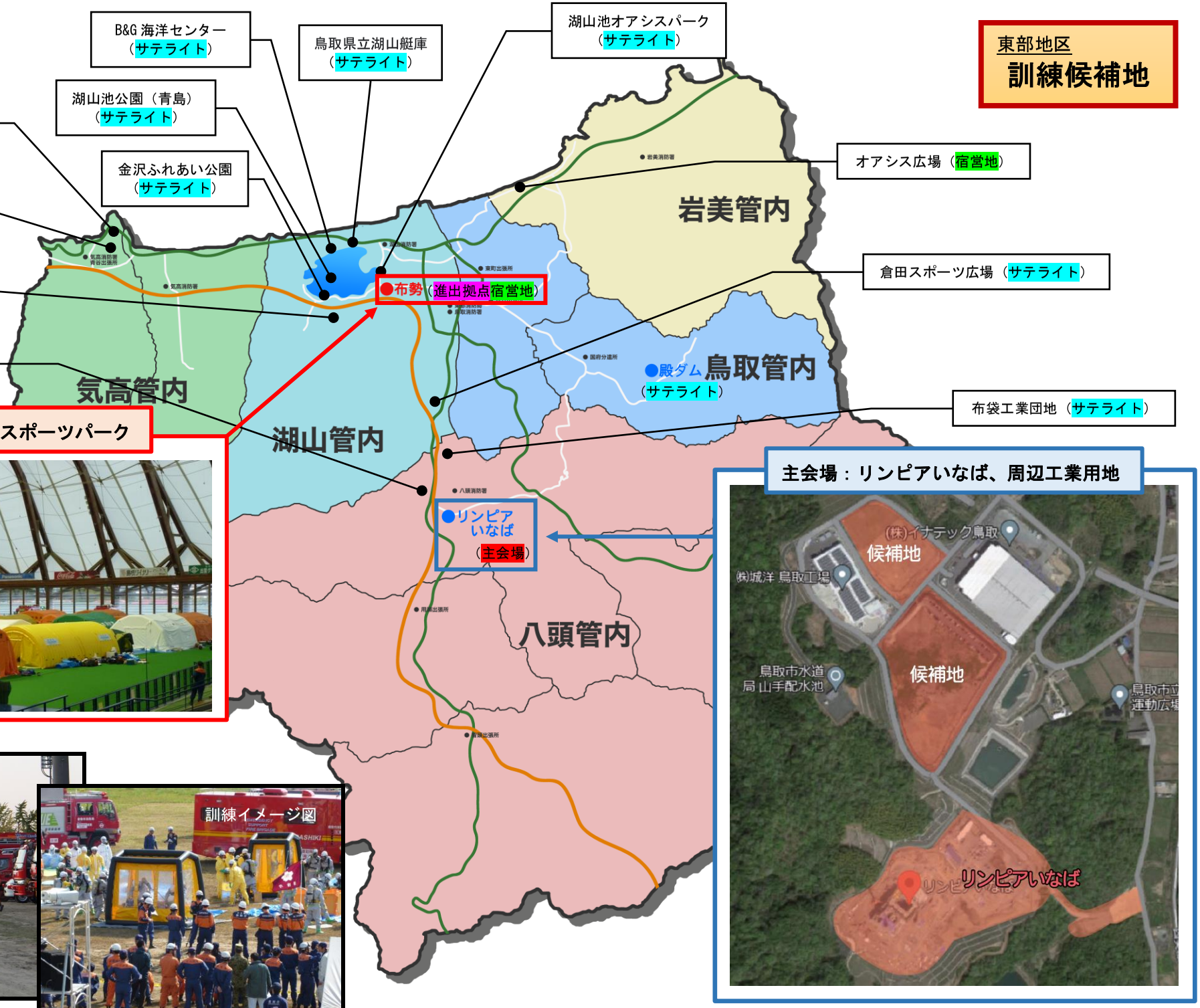
中国四国９県と近隣県（兵庫県）の緊急消防援助隊が鳥取県に参集し、消防機関だけで１５０隊６００名程度の部隊が訓練に参加します。さらに、航空隊、自衛隊、警察、海上保安庁、医療機関等も訓練に参加するため、鳥取県内で開催される災害対応訓練としては、過去最大規模の訓練となります。

５　主催

総務省消防庁、中国四国９県、消防機関

令和４年度ブロック訓練の様子（徳島県）：東部消防局

東部地区
訓練候補地


B&G 海洋センター（サテライト）
鳥取県立湖山艇庫（サテライト）
湖山池オアシスパーク（サテライト）
湖山池公園（青島）（サテライト）
青谷農村広場（宿営地）
金沢ふれあい公園（サテライト）
ながおクリーンステーション（サテライト）
オアシス広場（宿営地）
原子力防災支援基地（進出拠点）
倉田スポーツ広場（サテライト）
国交省河原除雪基地（進出拠点）
布袋工業団地（サテライト）
●布勢（進出拠点宿営地）
●殿ダム（サテライト）
●リンピアいなば（主会場）
岩美管内
鳥取管内
気高管内
湖山管内
八頭管内
宿営会場：ヤマタスポーツパーク
宿営イメージ図
主会場：リンピアいなば、周辺工業用地
候補地
候補地
リンピアいなば
訓練イメージ図
訓練イメージ図